

食料生産と消費のつながり方に関する研究

キーワード 農産物流通, フードシステム, 消費者行動

2



12

つくる責任
つかう責任

■ 研究概要

消費者が求める商品はどのようなもので、その背景にどのような意識が働いているのか、そして多様化している消費者ニーズに対応して、農産物・食品のマーケティングの担い手となる農家、農業協同組合、食品企業等の個人や組織がどのように対応しているのかを研究しています。具体的には、農家、農協や消費者に対してインタビュー調査、アンケート調査などから得られたデータの分析を通して、食に関する消費行動を明らかにしていくとともに、マーケティング的な対応等について検討しています。

〈近年取り組んでいる主なテーマ〉

- (1) 契約農業のあり方に関する研究
- (2) 地場産農畜産物に対する地域住民の消費意識と購買行動

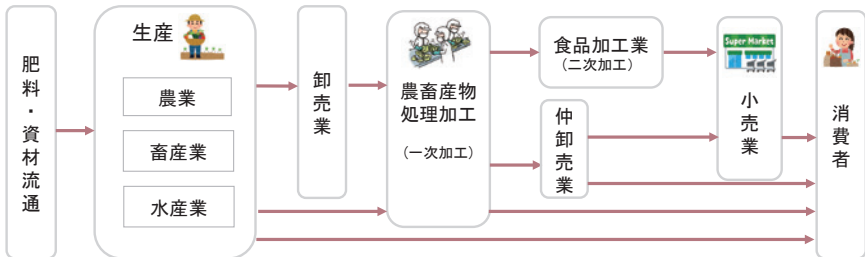


図 フードシステムの概観

■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

農業者や食品産業、流通・小売業界と連携しながら、消費者の食料に対する需要などの調査研究から得られた知見を現場の方々と共有し、持続可能な農業と消費のあり方を一緒に考えていきたいと思ひます。

陳 奥飛 助教 CHEN, Aofei

専門分野：食料経済学・消費者行動論
E-mail : chenaofei1992@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

